

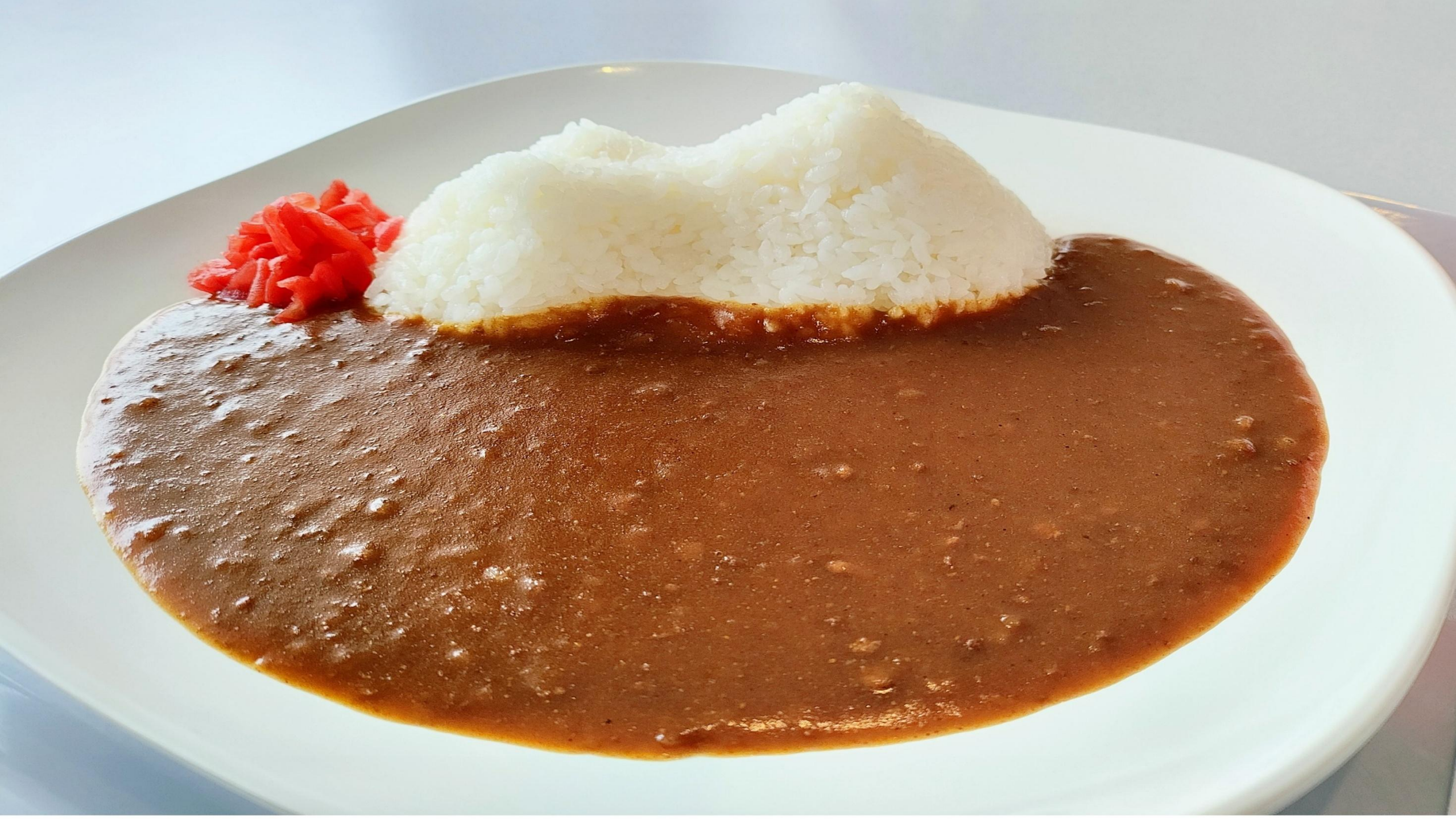
令和6年度北塩原村地域おこし協力隊 活動報告会

北塩原村地域おこし協力隊

磐梯山ジオパーク協議会事務局 金裕香

長年の夢が3つ叶いました！

磐梯山ジオパークカレーが学校給食に！



①ビジュアル

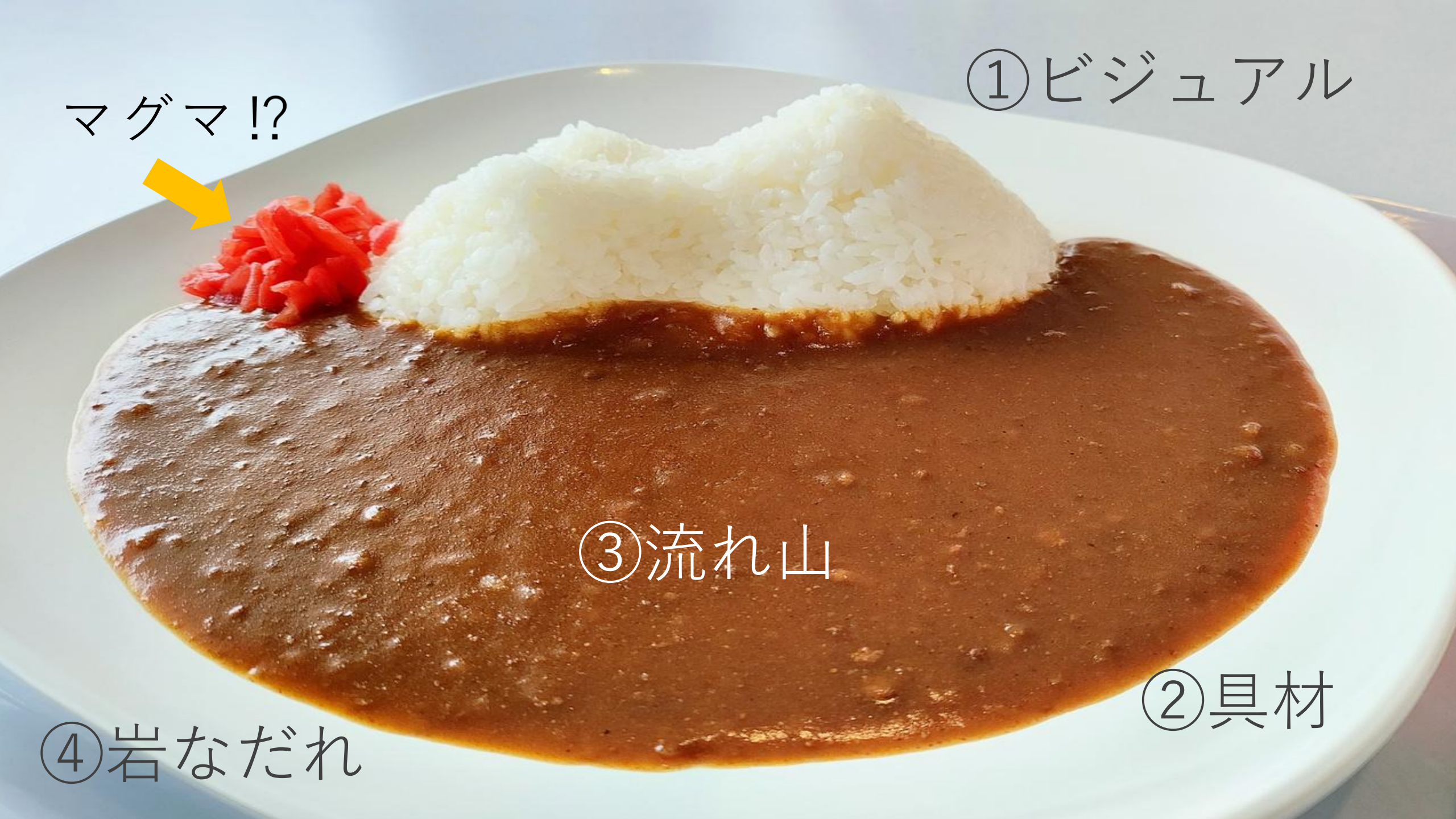
マグマ!?



③流れ山

②具材

④岩なだれ















長年の夢が3つ叶いました！

磐梯山ご地層ティラミス











長年の夢が3つ叶いました！

異文化交流

Then Or

After But

Because

And

And you?

Nice ○○!

When

who

What

So What kind of...

Where

How

Why

By the way







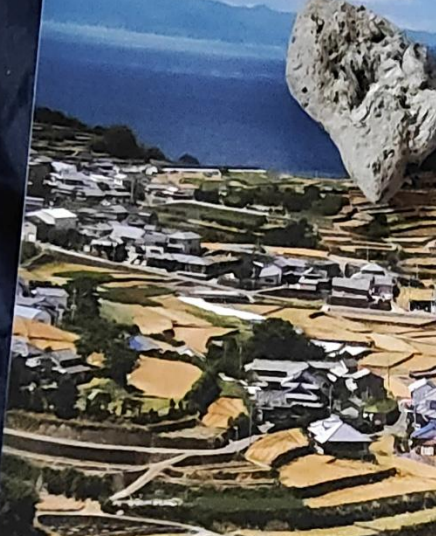






これからもボル女として北塩原村民で
あり続けたいと思っています。

GEOPARK



【巻頭特集】

サイクルトレインで巡る ジオパーク

島原半島/伊豆半島
南紀熊野/秩父

【新規認定地域】

三好ジオパーク

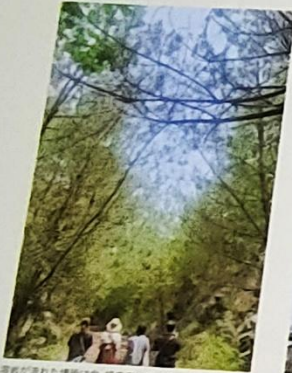
【特別寄稿】

科学と芸術の間を生きる
サイエンスデザイナー ササオカミホ

「見る・撮る」



マリコガザン (吉田茉莉子さん)
東京都の中学で理科の先生として10年勤務。社会の発展の礎を築かれた。2019年に島原半島に移住。島原新山認定ジオパークで暮らし火山は毎日。



撮影が盛れた場所は、目の前になっています



島原半島小みかみソフト



島原半島の「カメラを持って島原へ行くこと」で「チリ



島原で撮った風景

“裾野まで 見て味わえる”

島原は海をセットで見ることが
できるため、裾野まで味わうことが
できるのが魅力です。かつては
火山が好き、島原は昔、島原でしたが、
111年前の噴火で壊滅し、自然の力
で海だうなところを歩くことがで
けるようになり、また、火山には地
形を変える力があります。
島原はアクセスがよく、鹿児島市の
街中から近く、普段車で気軽に市
くことができます。カメラを片手に
板敷を散歩し、景色を撮影する「カ
メラを片手に回っています。火
山だからこ見える景色を撮影し
ながら見たいです。

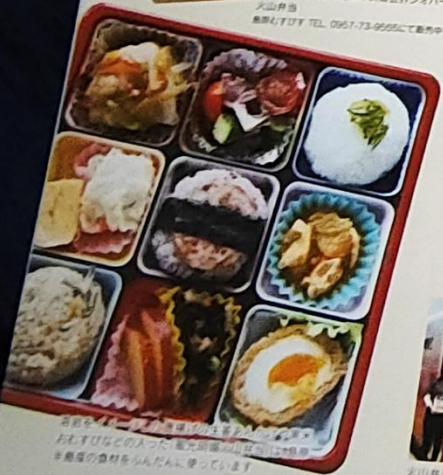
「食べる」

くらりん (倉林実央さん)

埼玉県出身。2020年、島原県島原市の
地域おこし協力隊として移住。現在は
島原市でフリーライターとして活動
中。火山は毎日見たい。島原半島
新山認定ジオパーク。



火山弁当
島原市下町 TEL. 0967-73-9955にて島原市



“火山の恵みを 食で実感”

火山は食とも密接なつながりがあり
ます。温泉蒸しをすくと野菜な
どの食材がおいしくなります。島原
半島は火山も、海も、おいしい野菜
もたくさんあります。島原産の食材を
使った火山弁当(島原むすび)にし
たトルコライス、カステラアイス
を考案しました。トルコライスは溶
岩をイメージして、溶岩を混ぜ、ソ
の上をだけま。カステラアイスは溶
岩生地を見せ、溶岩ドームを表現
しました。
火山に対しては噴火の「怖いイ
メージ」を持つ人が多いですが、地
球のエネルギーを感じることで
くさんあります。恵みを通して火山
をよく知ってもらいたい。そうすれ
ば防災にも役立つと思います。



火山弁当は島原鉄道のカフェトレインでも
売られました



平成新山をバックに、雲仙火山トルコライス
を持つくらりんこと倉林実央さん

「登る」



ボル女 (金裕香さん)

福島県北塩原村地域おこし協力
隊員。磐梯山ジオパーク協議会事務
局所属。「ボルケー/女子」を略し
た「ボル女」として活動してい
る。推し火山は磐梯山。

透明なカップから見える新山は、まさに磐梯山のご地蔵!



アルプスの雄岳に登る「ボル女」こと金裕香さん

“足で踏みしめ 懐に入る”



火山は実はカラフルで、地層には
黄色や紫、白などの色があります。
もともと登山好きでしたが、火山
の知識をもって登ると、楽しさが何
倍にもなると気づきました。噴気を
感じ、火山が生きているように感じ、
地球が息づいているように感じら
れるんです。私は火山の懐に入りた
い。一歩一歩足を進めるたび、火山
の圧倒的な存在を感じる瞬間は、現場で
キーを全身で感じる瞬間は、現場で
しか味わえません。私はこれを「ボ
ル活(ボルケー/女子活動)」と呼んで
います。
火山は実はカラフルで、地層には
黄色や紫、白などの色があります。
もともと登山好きでしたが、火山
の知識をもって登ると、楽しさが何
倍にもなると気づきました。噴気を
感じ、火山が生きているように感じ、
地球が息づいているように感じら
れるんです。私は火山の懐に入りた
い。一歩一歩足を進めるたび、火山
の圧倒的な存在を感じる瞬間は、現場で
キーを全身で感じる瞬間は、現場で
しか味わえません。私はこれを「ボ
ル活(ボルケー/女子活動)」と呼んで
います。



火山の個性や歴史に触れ、数百年の時間を感じ、好奇心をくすぐられたら最後、
火山の山から逃げ出せません!と金さん。左から、島原、栗駒山、十勝岳山頂から望む富良野岳



火山女子に聞く 楽しみ方

火山をこよなく愛する「火山女子」たちが活動して
います。鉄道好きな人に「乗り鉄」「撮り鉄」などがあ
るように、火山を楽しむ方法もいろいろあります。
「日本火山好き協会」を立ち上げたボル女、マリコガ
ザン、くらりんの3人に、おススメの火山の楽しみ方
を聞きました。



ご清聴誠にありがとうございました。

